

事業内容

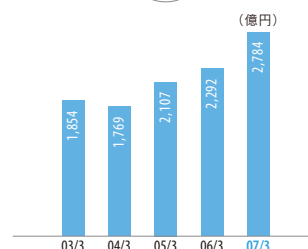
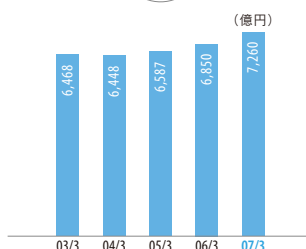
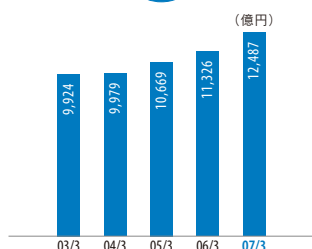
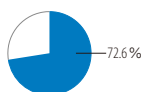
航空運送事業

・国内線旅客事業

・国際線旅客事業

売上高の構成比

売上高の推移



ANAおよびANAグループ運航会社6社が、主に旅客、貨物、郵便運送サービスを提供しています。ANAグループはIATA※旅客輸送実績で世界8位の航空会社グループです。また、これに付随して、国際空港事業、全日空整備などが顧客に対する各種サービスの提供、航空機の整備作業や空港ハンドリングについての役務の提供を行っています。これらのサービスはANAグループ以外の航空会社に対しても提供しています。

国内線130路線に就航し、毎日938便を運航しています。年間旅客数は4,647万人に上り、国内線旅客数でトップシェアの48.4%を占めています。「簡単・便利」をキーワードに、予約から購入、チェックイン、搭乗に至るまで、あらゆる場面で、お客様へのサービス向上に挑戦しています。

日本から世界の都市へ、38路線に週596便を運航しています。年間旅客数は455万人に上ります。世界最大の航空連合「スター アライアンス」の主要メンバーとして、加盟各社と連携を取りながら、高品質で利便性の高い航空輸送サービスを提供しています。特に中国を中心とした東アジアでネットワークの拡充を進めています。

※ International Air Transport Association=国際航空運送協会

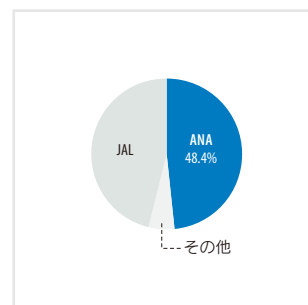
旅客数ランキング (2006年)

(千人)

順位	航空会社	旅客数
1	アメリカン航空	99,835
2	サウスウエスト航空	96,277
3	デルタ航空	73,584
4	ユナイテッド航空	69,265
5	ノースウエスト航空	55,925
6	ルフトハンザドイツ航空	51,213
7	エールフランス・KLM	49,411
8	ANA	49,226
9	日本航空インターナショナル	48,911
10	中国南方航空	48,512

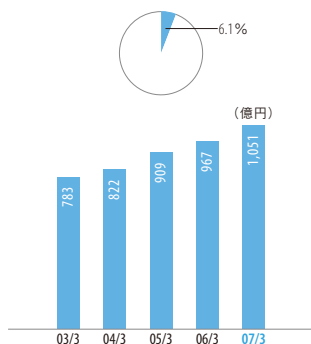
出典：IATA World Transport Statistics

国内線旅客数シェア (2006年)



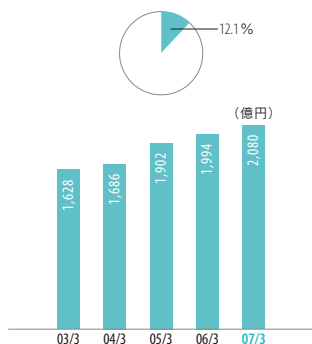
注記：国土交通省資料、各社有価証券報告書をもとに作成

・貨物郵便事業



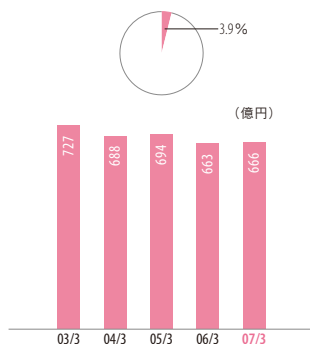
貨物専用機と旅客機の貨物スペースを使用して事業を行っています。貨物専用機を4機保有し、国内線では5路線に1日8便、国際線では20路線に週108便を運航しています。アジアを中心とする航空貨物需要を獲得するために、貨物専用機を増機するなど、ネットワークの拡充を進めています。

旅行事業



ANAセールスを主体にANA便を中心とした航空券の販売、ANAグループの航空運送サービスとIHG・ANA・ホテルズグループジャパンの宿泊施設などを素材とした旅行商品の開発と販売を行っています。海外旅行パッケージツアー商品「ANAハローツアー」、国内旅行パッケージツアー商品「ANAスカイホリデー」が主な企画商品です。

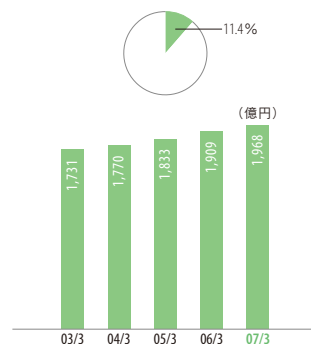
ホテル事業



部屋数で世界最大のホテルチェーンである英国のインターコンチネンタルホテルズグループと資本提携し、IHG・ANA・ホテルズグループジャパンを設立して国内30ホテルの運営とフランチャイズを行っています。

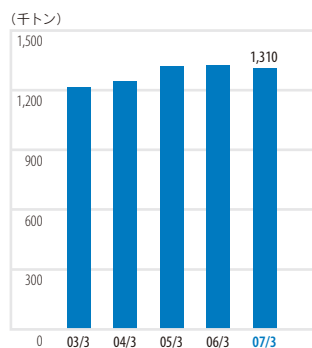
※ホテル事業および資産は2007年6月に売却し、現在は運営業務に特化しています。

その他の事業



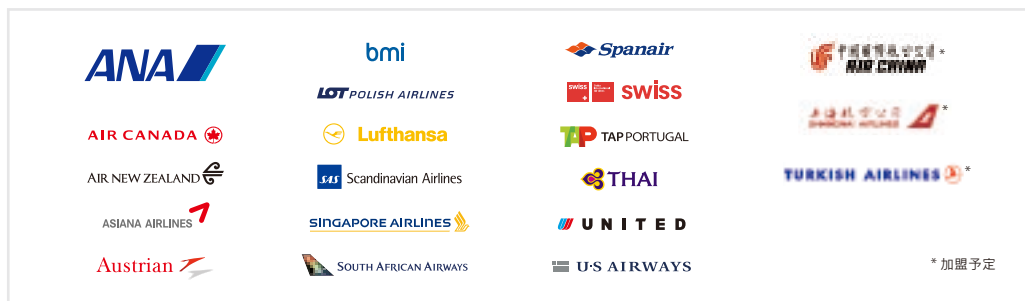
情報通信、商事、物販、ビル管理、陸上運送、物流など、航空運送事業の周辺事業を中心に展開しています。航空関連情報端末やソフトウェアの開発販売を中心とする情報通信分野、貨物上屋の運営や配送を行うロジスティック分野、航空関連資材の輸出入および主として空港での物販や通信販売などを行う商事分野を中心に事業を展開しています。

日本の航空会社の国際貨物重量



出典：国土交通省

スターアライアンス加盟航空会社



*加盟予定